



千葉県勤労者山岳連盟

2011年 3月号

ちばニュース



Chiba Workers' Alpine Federation

■ 千葉県連と会員をつなぐ……CWAF / Newsletter ■

2011年3月10日発行(毎月1回発行) 通巻215号

私の一名山



鋸山南壁

山の会「岳樺クラブ」 塚口宇一郎

房総半島鋸南町“鋸山南壁”に通いつめています。毎年10月から5月までがシーズンで、夏は草がおいしげり取り付きまで入るのに苦労します。しかし冬の南壁で晴天のときは、陽が降りそそぎ T シャツ一枚でも“奥の細道”“神流川”を登ると汗がでて、時には暑くて半裸で挑むこともあります。

東京湾を挟んで対岸の“鷹取山”と同じ岩質の砂岩であり、花崗岩のように堅くはありませんがクラックルートが豊富で、ジャミングの練習にはうってつけです。細いクラックに中指や人差し指が入って決まると一気に身体を引き上げることができ爽快な気分が味わえます。クラックの巾があり片手が入って手の甲をふくらませてハンドジャムが決まると、60kgの身体をぶら下げることが出来ます。こんなジャミングの連続を忘れることが出来なくて出かけるようになりました。時にはズルリと滑って外れることもあり、フットホールドもズルズルではありますが、それを乗り越えて支点にたどり着いた時、後ろを振り返ると伊豆大島が大きく見え“テンション”と叫ぶ。達成感を胸一杯にして、数秒間の空中遊泳でグラウンドに立ち、ビレイヤーに挨拶をする。“ヤッター”。また、フェイス・ルートには、鋸山の入門ルートである“イマジネーション”やカンテを登る“ギャングエイジ”など総計30数本と多様なルートが存在し、訪れるクライマーを楽しませてくれます。鋸山南壁は数十年前から入るクライマーがいて支点を釘で工作したあとが残り当時の様子を垣間見ることもあります。もともとは“石切り場”跡地で“奥の細道”や“フラワーライン”は高さが約30mある垂壁で、現在はすべてトップロープ方式で登っています。空にはトンビが舞い、猿がときどきがさがさと周囲を飛びはねるのどかな森が北側を塞いでいます。

2011年2月15日

労山創立 50 周年記念・ブータントレッキングの御案内

日本勤労者山岳連盟は昨年創立 50 周年を迎え、記念集会などをおこなってきましたが、このたび自然保護委員会と海外委員会の主催で、6～7月にかけて「幸せの国ブータン チョモラリ・リンシ トレック 15 日間」(別紙参照)を実施することにいたしました。

このトレッキングの企画は、日本勤労者山岳連盟 自然保護委員会・海外委員会によるもので、受け付けは所定の用紙にもとづいて両委員会がおこないますが、具体的な申し込み契約は、このトレッキングの手配をしている(株)風の旅行社と参加希望者との間でおこなっていただくことにしています。具体的な申込と受付などについては下記のようにおこないます。

記

1. 参加申し込みについて

日本勤労者山岳連盟まで別紙のような仮予約依頼書を提出していただくと、その書類を検討して風の旅行社に送付いたします。その後、風の旅行社から参加希望者に①正式な申込書②誓約書③健康アンケート④出発までの手続きについて⑤保険加入の案内などの書類が送られてきます。その書類を風の旅行社に提出していただくことによってブータントレッキングの正式な受け付けとします。

2. 出発日及び期間

6月20日ごろを予定しています。具体的には4月ごろまでに決定しますので、決まり次第案内いたします。期間は、出発日を含めて15日間です。

3. 申込期限

申し込みの期限は、4月末日としておりますが、定員になり次第締め切らせていただきます。

4. 装備等について

トレッキングの装備等については、参加希望者に直接ご案内いたします。

5. 海外トレッキング登山計画書について

登山計画書は、自然保護委員会・海外委員会で作成し参加者に送りますので、参加者はこれを所属する会に提出していただきます。

6. その他、参加者に対して、高度障害・既存症状などについての勉強会(講習会)を計画することにしていきます。参加できない方については、文書での説明になります。

以上

日本労働者山岳連盟 自然保護委員会・海外委員会 行

ファックス番号:03-3235-4324

E-mail;jwaf@jwaf.jp

仮予約依頼書

労山創立 50 周年記念 チョモラリ・リンシトレック 15 日間		
ふりがな		ローマ字名 (パスポートと同じ名前)
お名前		
所属地方連盟 所属団体名 都・府・県連盟		
性別	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	
生年月日	(大・昭・平 年) 19 年 月 日(才)	
フリガナ	TEL:	連絡方法: <input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 携帯 <input type="checkbox"/> 職場 <input type="checkbox"/> Eメール
現住所:	FAX:	
〒	携帯:	
	Eメール:	
① 現在、治療・投薬中の病気・怪我はありますか? <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある ある場合はその内容をお書きください。		
② 食事制限・アレルギー <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある ()		
③ テント泊経験 <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない ある場合は今までに 回、最高で連続 泊		
④ 国内登山歴 (最近 5 年の山行歴をお書き下さい)		
⑤ 海外登山・トレッキング歴		
その他のご希望(ブータントレッキングに何を期待しているか等)や、ご質問等がございましたらお書き下さい。		

2010年度第11回教育遭難対策委員会報告

■ 日時 1月17日 19:00～21:00

■ 場所 県連事務所

■ 出席者 岡田（船橋） 青山（ふわく） 高橋（東葛） 三辻（こまくさ）
平井（かがりび） 吉田（東葛）

■ 議題

● 事故報告

ちば山 女 56歳 ゲレンデにて山スキー訓練中に転倒し、左腕脱臼骨折。
山翠会 女 67歳 妙義山より国民宿舎へ下山中に転倒しそうになり、右手
強打し、親指捻挫。

● 2/5 救急法机上講習会の確認

- ・講習内容は、一般登山中に想定される事故現場での応急措置を中心とし、参加者が講習実技に参加できるような形式にする。
- ・会場を現地確認し、スクリーン/プロジェクターは予約済み。ホワイトボード/座布団は備え付け。PCは青山氏が準備。
- ・参加者取り纏めは1/23を目処に行う（青山氏）。当日の受付は事務局（岡田 青山 三辻）で行う。尚 当日午前は同会場で救助隊の総会有り。

● 雪上技術講習の実施検討

- ・日時/場所 4/9（土）-10 谷川岳マチガ沢出合付近。
- ・実施案 4/9 9:00-15:00 雪上技術講習（初級クラス 中級クラス）
4/10 9:00-14:00 梱包搬出訓練
尚 単日での参加も受け付ける。

講師等を含め詳細を継続検討する。

次回委員会予定（合同） 2/21（月）19:00～県連事務所

（文責 岡田）

第12回（2011年1月度）救助隊例会報告

（教育遭難対策委員会合同）

日 時：平成23年1月17日（月） 19：00～21：00

場 所：県連事務所

出席者：高橋隊長、広木、田中、徳永、吉田、平井、関口事務局長、加倉井、神山、大塚、角掛（11名）

議 題

- 1) 救助隊総会 2月5日 9：00～ 下総中山 西部公民館にて
関口事務局長からMLで確認をするので、出欠の返事をお願いします。
- 2) 上記総会後の12：15より教育遭対主催の救急法講習会が同公民館で開催されます。
持参品は後日連絡有り。
- 3) 関東ブロック深雪訓練 2/26～27 土合山の家にて
参加した成果を生かしたり、情報共有の方法も考えるべきとの意見がありました。現在の参加予定は5名。再度MLを流しますので参加希望者は連絡をお願いします。
- 4) 救助隊規約を県連総会資料に掲載する為、2/5の救助隊総会で正式に決定します。
当日は疑問点などを討議しますので、隊員は規約を読み込んで来て下さい。
- 5) 救助隊装備の貸出し方法の検討を総会時に行います。
- 6) 4月9日～10日開催予定の雪上訓練 谷川マチガ沢出合にて
初級・中級の区別や講師、搬出訓練、時間割り等詳細は2月例会で決める。
参考案：9日朝～夕方 初級・中級に分けて雪上訓練
10日朝～2時頃 搬出訓練
昨年度は、隊員は雪上訓練に出られなかったので今回は参加したいとの意見有り
- 7) 県連より救助隊へ補助金有り、使途を総会時に話し合い予定です。
- 8) 現在、隊員の例会出席時の交通費が全員分は支給出来ていません。県連に要求すべきかどうか皆様のご意見をください。

次回例会 2月21日（月）19：00～県連事務所にて

今月の登山時報から (2011年3月号)

【特集 いま、なぜ個人会員制なのか？-6】

1. 代表者会議を終えて 兵庫県勤労者山岳連盟理事長 門脇道成さん
代表者会議を開いて個人会員制導入についての意見を聞いた。
 - ・クラブ会員から個人会員への移行者が増えるのではないかと。個人会員の方が会費が安く制約もない。
 - ・個々の地方連盟の事情に適合し自立した個人会員制導入が必要で兵庫はその先駆けとなるべき

2. 会員予備軍として位置づけ積極的に通常会員への転化を

石川県連会長 栄 重光さん

個人会員制に应运えて入会する人たちは、単に個人山行を気ままにやりたい人ばかりではないだろう。個人での孤立した山行の限界を感じ学習と情報と仲間を求めている人たちだろう。ただ、一挙に山岳会へ入会するには抵抗感があるのだと考えられる。地方連盟と各会はこのような思いの個人会員を積極的に会への加入に結び付ける取り組みを継続的に行っていくことが求められる。

山行管理等問題点が多くあるので「個人会員制の実証区」設定することを提案。

3. 県連討論会を開催 岡山県連理事長 津守良二さん 内容略
4. 個人会員制についての私見 神奈川県連理事長 後藤真一さん 内容略

【スペイン巡礼の道 670km 神戸中央山の会 大森康宏さん】

北スペインのバンプローナから聖地サンティアゴ・デ・コンポステラまで約 700km を 40 日かけて (2010.3.12~4.21) 歩いた記録。聖地サンティアゴ・デ・コンポステラはキリスト 12 使徒の一人ヤコブの遺体が安置されているという。15kg の荷物を背負い、アルベルゲ (巡礼宿) に泊まりながら一日平均 20km を歩く。アルベルゲでの各国の巡礼者との出会いが楽しみの一つだ。荒野の旅だが桃源郷のような鄙びた村々を通ることもある。スペイン北部の大自然の美しさ雄大さ荒々しさと対峙する。聖地サンティアゴに着くと巡礼事務所でラテン語の完走証をもらおうと「歩いた」という実感が湧いてきた。

【山のファーストエイド NO1 日本山岳レスキュー協議会 ^{いさお} 憲 秀彦】

今号から始まる新しい連載だ。山での応急処置応急手当について具体的なテーマを取り上げて進めていく。怪我人にファーストコンタクトしたときから救出、手当、搬送、予期せぬ事態からの避難行動と専門の救助隊に引き継ぐまでの様々なタスクが控えている。このような街とは異なる「山のファーストエイド」を次号から取り上げていく。

記 鶴田秀雄

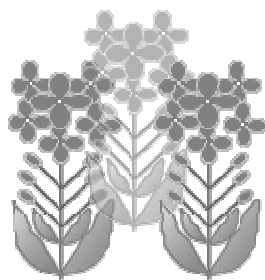
県 連絡先

千葉県勤労者山岳連盟
〒262-0033
千葉市花見川区
幕張本郷 1-29-18
レジデンス幕張台 101
043-306-1190
(Tel/Fax)

H.P. :
<http://www.cwaf.jp>

事故一報 :
ken-ichi@f4.dion.ne.jp
(Fax) 043-271-4704
(教遭委員長・岡田賢一)

連盟費振込先
郵便振替口座
00160-3-481509
千葉県勤労者山岳連盟



事務局便り

3
月
号

労山創立 50 周年記念 フータントレッキングの御案内

日本勤労者山岳連盟は昨年創立 50 周年を迎え、記念集会などをおこなってきましたが、自然保護委員会と海外委員会の主催で、6～7月にかけて「幸せの国ブータン チョモラリ・リンシトレック 15 日間」を実施することにいたしました。



具体的な申し込み方法などはちばニュースに掲載されていますので、そちらをご確認ください。

雪上訓練のご案内

教育遭対と救助隊では 4 月に雪上訓練を開催します。

- 開催日：4 月 9 日（土）、10 日（日）
- 開催場所：谷川岳マチガ沢出合付近。
- その他：初級、中級に分けての講習

*詳細は決まり次第、HP、ちばニュースなどで随時ご案内します。

編集後記

◆ちばニュースの編集に係わらせていただき、あっという間の 2 年間でした。貴重な経験をさせていただきました。これまでの皆様のご協力に感謝感謝です。またどこかの山で皆様にお会いできますように。 ㊦



県連カレンダー



3月		4月		
1	火	第12回役員会19：00～県連事務所		
2	水	1	金	
3	木	2	土	
4	金	3	日	
5	土	4	月	
6	日	5	火	第1回役員会19：00～県連事務所
7	月	6	水	2011年度第45期定期総会千葉県総合スポーツセン
8	火	7	木	
9	水	8	金	
10	木	9	土	
11	金	10	日	
12	土	11	月	第1回編集部会19：00～県連事務所
13	日	12	火	
14	月	13	水	
15	火	14	木	
16	水	15	金	
17	木	16	土	
18	金	17	日	第1回理事会19：00～西部公民館
19	土	18	月	
20	日	19	火	
21	月	20	水	
22	火	21	木	第2回理事会19：00～西部公民館
23	水	22	金	
24	木	23	土	
25	金	24	日	
26	土	25	月	
27	日	26	火	
28	月	27	水	
29	火	28	木	
30	水	29	金	
31	木	30	土	

ちばニュース 【禁無断転載】

2011年3月号No. 215

発行：千葉県勤労者山岳連盟〒262-0033 千葉市花見川区幕張本郷1-29-18レジデンス幕張台101号室

発行人：岡田正勝

043-306-1190 (TEL & FAX)

編集人：渡辺敦子

ホームページ：<http://www.cwaf.jp>

事故一報：ken-ichi@f4.dion.ne.jp (教育遭難対策委員会/岡田賢一/FAX) 043-271-4704

日本勤労者山岳連盟：03-3260-6331 (TEL) /03-3235-4324(FAX)